



## 八学大 全国1勝トライ

八戸

八戸学院大学男子ラグビー部が、今月7日に札幌市で行われた北海道・東北地区代表決定戦で勝利し、全国大学選手権への出場を決めた。

工藤祐太郎監督と山下祐史ヘッドコーチ、川崎拓朗主将、佐々木勝哉副主将の4人が17日、八戸市庁を訪れ、熊谷雄一市長に全国大会出場を報告した。

同部は代表決定戦で札幌大学を22-19の逆転で破った。全国大会出場は3年連続4回目。今月21日、名古屋市で東海・北陸・中国・四国地区代表の朝日大学（岐阜県）と

全国大会1勝を誓い熊谷市長（中央）とポーズを取る選手ら

## ラグビー大学選手権 3年連続出場決定

の初戦に臨む。

工藤監督は「今年創部10年目で、部員47人は全員が東北・北海道出身。地元の選手で全国大会1勝を目標に掲げている。高い壁にはね返され続けているが、今年は悲願を果たしたい」と述べ、川崎主将は「リーグ戦では、応援が自分たちの力になった。その思いを胸にワンチームで戦い抜きたい」と意欲を語った。

17日は市長就任の初日で、八学大ラグビー部が初の表敬訪問となった熊谷市長は「皆さんが訪問の第1号。われわれの応援とともに、それも胸にぜひ1回戦を突破してほしい」と笑いを交えながらエールを送った。

（三好陽介）